

[illegible]

今月のかしもっ子！

加子母小学校

〈育てたトマトを加子母道の駅で販売しました〉

5年生は、4月から加子母トマト生産組合の方々に教えていただきながら、トマトを育ててきました。

夏休み中も、お家の方にも手伝っていただき、毎日欠かさず水やりや世話を続けました。おかげで美味しいトマトがたくさん実りました。子供たちは、トマトを地域や加子母を訪れる方々にも味わっていただきたいと考え、加子母道の駅のご厚意で、販売をさせていただけることになりました。9月9日には、子供たちが道の駅まで出かけて、直接販売させていただく機会がありました。子供たちは、訪れた人達に宣伝したり、看板を掲げて呼び掛けたりしながら、接客の体験もすることができました。



加子母中学校

夏休みも残り5日間となった8月23日（土曜日）加子母小中学校児童・生徒、保護者で環境整備作業を行いました。一昨年度に続き加子母教育協議会をはじめ、今年度から学校運営協議会も加わり地域の皆様のご協力をいただき作業を行うことができました。ありがとうございました。

毎年のことですが、地域の方、保護者の働く姿を間近で見ることは、子ども達の成長に大きく関わると思いました。黙々と働く大人の後ろ姿を見て、「自分も頑張ろう」と行動した児童・生徒は少なくなかったと感じました。環境整備のお礼は小中運動会の「姿」でお返しできるように子ども達は取り組みを頑張っています。期待して下さい。



今月の明治座

どうも明治座管理人のヨシです。水無神社秋祭りも終わり、すっかり秋めいてまいりました（この原稿は猛暑の中書いておりますが）。

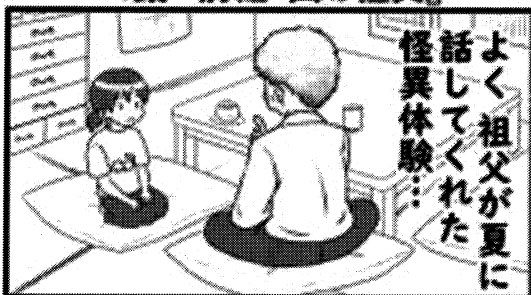
七月に村の有志で企画されたジャズライブがありました。主催者のA氏たいへん御苦労様でした。大赤字だったと聞いております。

この手の企画はどうしても利益が出せるイベントではありません。最後は自腹を切らなければなりません。その覚悟があるかどうかになります。私も何度か明治座でイベントを開催しましたが、最後は貯金を切り崩す結果となりました。これが明治座の「文化」とも言える。次号は明治座の文化について言及してみたいと思います。

（8月の来館者609名）

文員 明治座案内人2

4話・前編『山の怪異』



よく祖父が夏に話してくれた怪異体験……



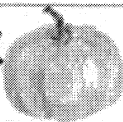
※木の成長を妨げる雑草を、刈り取る作業。



後編に続く……

ひとなる食堂

vol.4 そうめんかぼちゃ



かぼちゃにはさまざまな種類があります。緑、オレンジ、黄色、白。つるつるのもの、ボコボコのもの。丸いかぼちゃ、細長いかぼちゃ、瓢箪のような形もあります。みなさんはそうめんかぼちゃを知っていますか？黄色で紡錘形の見た目は一見瓜に見えますが、れっきとしたかぼちゃです。茹でると果肉が糸のようにほぐれることから金糸瓜とも呼ばれています。他のかぼちゃのような甘みはありませんが、その分色々な食材や調味料と合わせやすく、さらにカロリーが低く食物繊維が豊富なのでダイエット向けの野菜といえます。

私の家ではもう17年そうめんかぼちゃを育てて道の駅へ出荷しています。変わった野菜を知ると育ててみたくなるのです。道の駅に行くときさまざまな野菜が並んでいます。スーパーなどでは見かけない、ちょっと変わった野菜もありますので、ときどき寄ってみるのも良いですね。LargeM

そうめんかぼちゃの茹で方

- ①かぼちゃを輪切りにして種を取ります（硬いので気を付けて！）
- ②鍋にたっぷりの水を入れ、茹でます
- ③箸でほぐれるくらいに火が通ったら、冷水に入れて冷まします。
- ④水の中で川から繊維状の実を取ってほぐします。

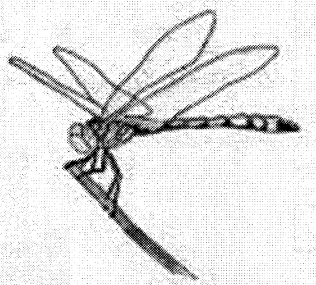
味がほとんどないので、マヨネーズやドレッシングで和えていただきます。私はシーチキンとイタリアンドレッシングで和えて食べることが多いです。ざっぱりとしていて、暑い時期でもたくさん食べられます。キャベツの代わりにお好み焼きに入れても、独特な食感が楽しめますよ！



キツツキノート

佐野智哉

家の前に赤とんぼがたくさん飛んでいます。春、田んぼに水が張られる頃にヤゴが生まれ、いまの季節に成虫の姿が多くみられます。トンボはハエや蚊など、稲の害虫を捕食してくれるため、私たちの暮らしにとっても欠かせない存在です。田んぼとトンボは、やはり深くつながって深くつながっているのですね。また田んぼにはオタマジャクシも多く、家の窓には毎日のようにアマガエルが張りついています。カエルやトンボは、水中から陸、そして空へと生活の場を移します。稲が実り、田んぼの水がなくなっても困らないように、成長の過程で姿を変えていく、そのしくみがあらためて不思議に感じるのでした。



どさない③

かしもっ子タイムス

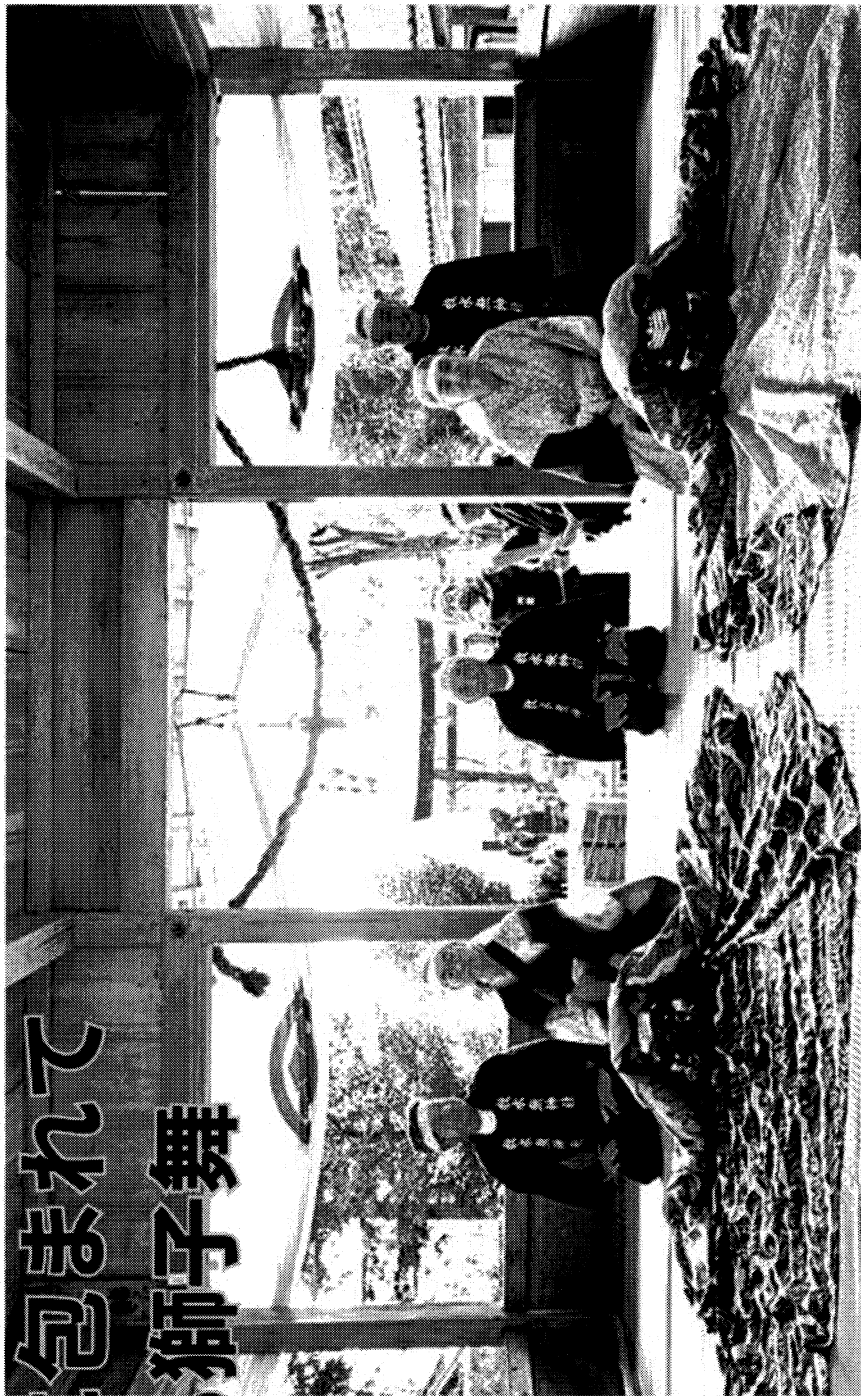
丹羽淳一

NO.20 小郷の秋まつり

9月7日に小郷の秋まつりの中で子どもによる山車（やま）ひきがあった。中学生から保育園未満児まで合わせて総勢27名が参加した。山車が出発すると後ろから獅子連のお囃子が鳴り響く。参道を出て1班の方に向かって北上していくと、通りに面した家々からみんなが顔を出している。さかやを過ぎたあたりから笛と太鼓はいつそう美しさを増していく。小郷を一周していると、旅立ってしまった小郷の人々も、通りに出てきて御神酒を飲んでいるように感じる。秋の祭りは単なる収穫感謝だけではなく、田の神（祖霊）をもてなし、感謝を伝え、また丁寧に送り出す意味を持っているようだ。

約5キロを顔を真っ赤にして引き切った山子供達のエネルギーはとても素晴らしい。だが、祭りで一番エネルギーを感じたのは、餅投げで子供達を押しつけてまで餅を拾うおばさん・おじさんの姿だった。今年は景品が無かったが、そのパフォーマンスは全く落ちない事を知った。笑顔の絶えない良いまつりだった。

笑顔と拍手に包まれて 小郷こども獅子舞



小郷 獅子連こども獅子 宇タンを披露した丹羽松子さん(中3)と 森雪乃さん(中3)

■獅子舞をやってみてどうでしたか？

丹羽松子さん「練習は、テスト勉強とかがあったり、行くのイヤだな……と思うこともあったんですけど、行ったら楽しい。今日はたくさんの人が見てくれて、おひねりも飛んで(笑)楽しかったです。」

森雪乃さん「去年まで出来なかったんですけど、前にはお兄ちゃんがやっていて、めっちゃ楽しかったのので、できて嬉しかったです。獅子舞は低い姿勢が多いので腰が痛かったり、(巫女舞と同時進行だったので)覚えるときにゴチャゴチャしたときもあったけど、楽しかったです。」

練習の成果 息の合った舞を見せる



とさない②

9月7日卯、小郷区で牧水神社例大祭が行われ、獅子連こども獅子の丹羽松子さん(中3) 森雪乃さん(中3)の二人が勇壮なユタンの舞を披露しました。

とさない③

小郷区の子ども獅子は、小学2年生から中学3年生までの8人で構成され、今年の2月から毎週練習を重ねてきました。

祭り当日は、巫女舞からこども山車、そして獅子舞と、こどもたちが大活躍。こども獅子がはじまると、小さな子からお年寄りまでたくさんのギャラリーが集まり、息の合った舞姿に大きな拍手を送りました。

指導にあたる獅子連の細瀬健一さん(写真中央)は、祭りの様子に笑顔で「習い事や勉強で忙しい中、毎週の練習をみんなよく頑張ってくれた。子ども獅子舞は思い出づくりの場でもある。大人になって加子母を離れても、秋祭りの笛の音や太鼓の響きを思い出してほしいね。」とお話されました。(文責 今井)

牧水神社

獅子舞 獅子舞

(たてまつるもののみこと)

明治41年 祭記未詳なるものの、元禄元年十一月修通の事記に存。本殿祭神は正吉神社所祭神ノ宮本無神はより分祀能なるあり。本は祭神は明治41年に小郷区内の他地に祀つてあるものを祀りしなり。

(牧水神社ホームページより)

加子母歌舞伎公演

令和七年十月二十五日

午前十一時開場

暑さも和らぎ秋の気配が近づいてきた加子母に、今年も歌舞伎公演の季節がやってきました。今年の歌舞伎は、子どもさんの参加がなんと十五人！初登場には木匠塾からドイツ人まで、なんだか面白い舞台となりそうです。今回は今年の公演の「凄い」ところを二つ紹介します！

どさない

中島彩愛

原田佳苗

中津政守

今井梓沙

丹羽淳一

山本明斗

佐野智哉

廣野満貴

佐藤雅

明治座案内人

日下部さくら

可知美里

どさない®

おくだ健太郎さんによる

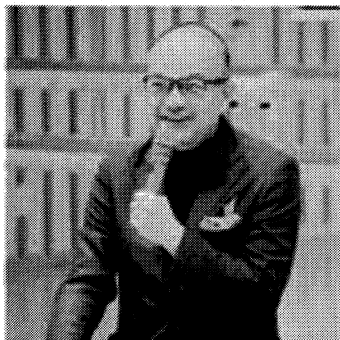
イヤホン解説が登場！

今回の歌舞伎公演では、歌舞伎ソムリエのおくだ健太郎さんが、上演中の歌舞伎をイヤホンにて実況解説します。

「本来、歌舞伎というものは一日中公演されていました。ですので、全部やるとものすごく長い。現在上演されている演目は、そのうちの〇段目といった、人気の幕をいくつか選んだもので、前後のいきさつが分からないと難しい幕もあります。」

「そういったときに、これは誰が出てきましたか、とか今こんな気持ちです、とイヤホン解説が入ること、芝居の流れとか中身が掴みやすくなるんです。」

「とイヤホン解説の良さを語るおくださん。これまでに数々の地歌舞伎の実況を行ってきましたが、木造の芝居小屋での解説は初めてとのこと。」



おくだ健太郎

歌舞伎ソムリエ。
1965年名古屋生まれ。大学時代に歌舞伎に魅了され、卒業後、劇場のイヤホンガイド解説員を経て独立。
現在は執筆や講演、動画配信などを通じて歌舞伎の魅力を楽しく伝え、歌舞伎を通じた人とのつながりを育てている。

おくだ健太郎さんによる

若者たちの意気込み

盛綱陣屋 篝火役

山本 明斗

今回は篝火役をやらせていただきます。初の女形になります。頑張ります！

白波五人男 赤星十三郎役

鈴鹿 裕子

二年ぶりに主役出ることになったので、とても楽しみです！赤星、頑張ります！

盛綱陣屋 信楽太郎役

杉本 伊央理

最初で最後の歌舞伎出演かと思いますが頂いた役を精一杯努めていきます！

白波五人男 弁天小僧菊之助役

原田 佳苗

歌舞伎新人の原田佳苗です。この際白波五人男で、弁天小僧菊之助を演じさせていただきます。頑張ります！

弁天小僧は、女装で観客を欺く巧みさを持ちながら、悪役でありつつも愛嬌にあふれ、人を惹きつけてしまう魅力的な役柄。

初めて挑むには身の引き締まる思いもありますが、その大胆さや生き生きとした姿を、新人らしい勢いでお届けできればと思っています。

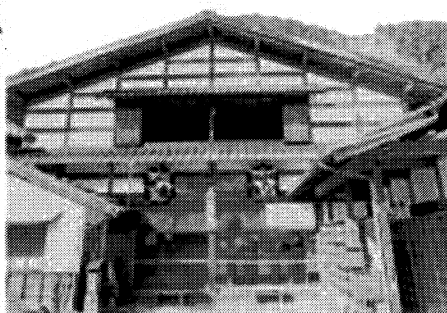
皆様楽しんでいただけたら幸いです。一杯努めますので、ぜひ明治座へご観覧ください！



役者部会長

泰雅文さんから

今年の歌舞伎公演は子どもたちが大人と一緒に演じます。白波五人男を演じるのは、五年ぶりとなる松本陣井補修の地歌舞伎にしかないお芝居「盛綱陣屋」これほどと策略だらけのお芝居も珍しいのでは無いでしょうか。それだけに演じるのは難しいのですが、魅力的でもあり、たくさんのお客さんが観てくださいます。その刺激をお客様に伝えられるよう稽古に励みます。



十月二十六日はぜひ明治座へ足をお運びください。

加子母公民館だより



新刊紹介

公民館講座の紹介

「楽しい絵手紙講座」の皆様の作品を紹介します。



畳一枚ほどの布に描いた夏がテーマの作品です。



図書室だより

なめくじ祭りに図書ボランティアさん参加

図書ボランティアのひなたぼっこさんが紙芝居「文覚上人」を演じました。文覚上人を紙芝居でわかりやすく紹介。



♥図書ボランティアさん募集♥

加子母図書室では図書ボランティア「ひなたぼっこ」の皆さんと一緒に活動していただけるボランティアを募集しています。図書室の運営や学校訪問・乳幼児学級などでの「読み聞かせ」活動など、加子母の読書推進に大きな役割を果たしていただいています。一緒に活動する仲間になっていただけませんか。参加の日時や活動内容など無理のない時間で参加いただけます。★詳しくは加子母公民館図書室担当までお尋ね下さい ☎0573-79-2111

とさない⑦

***自治会・町内会の極意** (水津陽子 著 実業の日本社)

若い世代や女性が活躍する自治会を目指して。再生・活性化に必要な答えのすべてがここに！ 全国で相次ぐ、自治会・町内会の解散。このままでは10年後、活動が成り立たなくなる…

***ぼくらの昭和オカルト大百科** (初見健一 著 大空出版)

「UFO」「UMA」「超能力」「ノストラダムス」、そして「心霊」…。あのころ、どうして僕たちはあれほど「不思議なもの」に夢中になっていたんだろう？「イカした時代」に育ったすべての元「昭和オカルトキッズ」たちに捧げます！

***ヒックとドラゴン③** 天牢の女海賊 (ヒック・ホレダス・ハドック三世 著 小峰書店)

ヒックはごく平凡な少年バイキング。そんなヒックが今度は、バイキングの宿敵・ローマ軍に誘拐されてしまう。ローマ軍の要塞にそびえる天牢に閉じ込められたヒック。そこには、脱出の名人を名のる女海賊がいた。ヒックたちは無事に脱出することができるのか…。

***ヒックとドラゴン④** 氷海の呪い (ヒック・ホレダス・ハドック三世 著 小峰書店)

100年に一度という特別に寒い冬のある日、ヒックの親友フィッシュが恐ろしい病気におかされた。ヒックは親友の命を救うため、トオーレスと女海賊カミカジとともに、呪われた一族から解毒剤をうばう冒険に出かけることに。ヒックは無事に解毒剤を手に入れ、バーク島へもどることができるのか…。

***ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人** (東野圭吾 著 光文社)

故郷で父が殺害された。仕事と結婚準備を抱えたまま生家に戻った真世は、何年間も音信不通だった叔父武史と再会する。元マジシャンの武史は警察を頼らず、自らの手で犯人をみつけるという。かつて教師だった父を殺した犯人は、教え子である真世の同級生の中にいるのか。コロナ禍に苦しむ町を舞台に、新たなヒーロー“黒い魔術師”が手品のように華麗に謎を解く長編ミステリー。

***老いの壁** 感情・からだ・生活 (和田秀樹 著 きずな出版)

後悔しない上手な老い方「脳トレで前頭葉を鍛える」「話す・書くを避けない」「あの人・アレは使わない」「夫婦の距離感に注意しよう」等々

***天皇のソボクな疑問** (跡部 蛮 著 ビジネス社)

聖徳太子はなぜ天皇になれなかったの？ 上皇と天皇はどちらが偉いの？「日本建国」を宣言した天皇は誰？ 900年間天皇がいなかったのは本当？等々興味が尽きません。

***ご当地グルメ誕生の秘密** (宇田川勝司 著 ペレ出版)

全国各地の多彩なご当地グルメはいつどのように誕生したのだろうか。そこにはその土地の風土や歴史、文化、人々の暮らしなど様々な背景があり、かならず物語があるはずだ。

***絶景ハイク** (重信秀年 著 東京新聞)

「自然はいつでも傑作を作る」これは詩人で彫刻家の高村光太郎がフランスの近代彫刻家の巨匠、オーグスト・ロダンの著書や談話を翻訳した本「ロダンの言葉」に出て来る一節。



10月の行事予定		
日	曜日	行 事
1	水	PTA あいさつ運動
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	文化協会文化祭 (明治座 10:00-)
6	月	
7	火	
8	水	中学校 KASHIMOキッズニア
9	木	
10	金	小中学校 前期終業式
11	土	子ども園運動会 (9:00-)
12	日	大型ごみ・有害ごみ (総合事務所車庫 9:00-13:00)
13	月	スポーツの日
14	火	人権相談・行政相談(合同相談日) (公民館 13:00-15:00) 小中学校 後期始業式
15	水	
16	木	戦没者慰霊祭 (13:00- 法禅寺)
17	金	
18	土	PTA 資源回収 (8:00-)
19	日	軽トラ朝市 (旧アトラ駐車場 9:00-12:00) 木匠祭 (住宅展示場 11:00-15:30) 資源・硬質・不燃ごみ (16:00-17:00)
20	月	
21	火	中学校 職場体験 1日目
22	水	中学校 職場体験 2日目
23	木	
24	金	区長会 (公民館 14:00-) 中学校 1年生木曾ヒノキ備林見学
25	土	PTA 資源回収(予備日)
26	日	加子母歌舞伎公演 (明治座 11:00-)
27	月	こども園 交通安全教室
28	火	小学校 2年生生活科見学
29	水	
30	木	小中学校 早帰り(給食なし)
31	金	小学校 5年生社会科見学

こちら総合事務所です

【お知らせ】

- ◆ 令和8年度4月入園の受付が始まります
(認定こども園・幼稚園・保育園・小規模保育事業所)

申込書類は令和7年9月11日から、こども園、加子母総合事務所、幼児教育課で配布しています。

申込期間：令和7年10月1日～10月20日

◆ 8/31 防災訓練(避難訓練)に636人が参加

・各区ごとの計画に基づく訓練や日赤無線分団の協力によるアマチュア無線での安否確認訓練を行いました。安否確認訓練の集計結果は次のとおりです。

報告内容	報告内容の詳細	人数
避難者数	班・区の一時的避難場所への参集者	636
在宅者数	自宅避難者	1,273
外出者数	仕事などによる不在者	187
未確認者数	確認できなかった人	13
総数		2,109

◆ 赤い羽根共同募金へのご協力をお願いします

10/1から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。区長会を通じて募金を募ります。ご協力をお願いします。【社会福祉協議会】

◆ 10/18 PTA資源回収

回収時間 午前8時～

回収物 ビール瓶、一升瓶、ダンボール、新聞紙、雑誌、古着

(注)回収する一升瓶は茶色の瓶のみです。他の色の瓶やすりガラス瓶、油の空き瓶等は回収できません。

◆ 第4回「花風景写真コンテスト」作品募集

花植え作業や花のある風景写真を募集します。個人のほか、区や班、グループでの応募ができます。

A4サイズで裏面に住所氏名、電話番号を記載し総合事務所へ10/30までに提出してください。

12月の青少年育成拡大会議で表彰します。

【主催 かしもむらづくり協議会・加子母花づくり会議】

加子母の人口と世帯数 (令和7年9月1日現在)	男	1,142	人	948	世帯
	女	1,164	人		
	計	2,306	人		

国勢調査が始まります

国勢調査は、日本に住む全ての人と世帯を対象とした最も重要な統計調査です。調査結果は、子育て支援施策や高齢者福祉、防災計画の策定など、公正で効率的な行政運営のために利用されます。ご協力をお願いします。